

第1845号

2017年5月21日

日本共産党根室市議団
根室市宝林町4-203

TEL 23-6023

FAX 24-1684

「共謀罪はいらない！根室の街頭宣伝」

「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動根室実行委員会（細川憲了委員長）」主催の「共謀罪はいらない！根室の街頭宣伝」が14日、根室市役所前で行われました。肌寒い中、多くの市民、団体が集まりました。



「共謀罪はいらない！根室の街頭宣伝」に参加されたみなさん

3野党を含む17団体、約30名が参加

午前10時から始まった街頭宣伝では、実行委員

長の細川憲了氏のあいさ

つから始まり、民進党、

日本共産党、社民党の3

野党と、連合、全労連な

ど異なるナショナルセン

ターに加盟する労働組合

各単組、民主団体、平和

団体など17団体の代表に

よるリレートークが行わ

れました。政党からは民

主党根室支部の千葉智人

氏、日本共産党根室市委

員会の鈴木一彦氏、社民

党根室支部の波多雄志氏

が連帯のあいさつを行いま

ました。 3野党を含む17団体、約30名が参加

午前10時から始まった街頭宣伝では、実行委員

長の細川憲了氏のあいさ

つから始まり、民進党、

日本共産党、社民党の3

野党と、連合、全労連な

ど異なるナショナルセン

ターに加盟する労働組合

各単組、民主団体、平和

団体など17団体の代表に

よるリレートークが行わ

れました。政党からは民

主党根室支部の千葉智人

氏、日本共産党根室市委

員会の鈴木一彦氏、社民

党根室支部の波多雄志氏

が連帯のあいさつを行いました。 今国会に提案されている政府の法案は、組織的犯罪集団が二人以上で計画共謀し、そのうちの一人が犯罪実行のために準備行為を行えば、計画相談した全員をテロ等準備罪、すなわち「共謀罪」で処罰するというものです。鈴木氏は、「組織的犯罪集団とはどんな団体なのかの判断は、警察にまかされ、労働組合や市民運動までもが捜査対象にされかねない」「計画段階の捜査のために、多数の一般人の会話や電話、メールが盗聴され、監視さ

れる」と、その危険性を指摘しました。

鈴木氏は、「共謀罪」創設のねらいについて、「も

の言えぬ社会、監視・密告社会をつくることにある

る」「その先にあるのは『戦争する国』だ」と述べ

ました。

戦前、治安維持法によ

って労働組合や宗教者、

学生まで逮捕され、戦争

反対の声が封じられ、日

本は戦争への道を突き進

みました。鈴木氏は最後

に「その歴史を繰り返してはなりません。多くの

市民のみならず、本日

ここにご参加の民進党、

社民党のみならず、それ

から自由党、そして私も

日本共産党の野党が共闘し、治安維持法の現代版、『共謀罪』を、今度も

廃案に追い込みました。う」と力強く訴えました。

